

週報

<年間テーマ> 新しい歌を主に向かって歌え

<聖句>

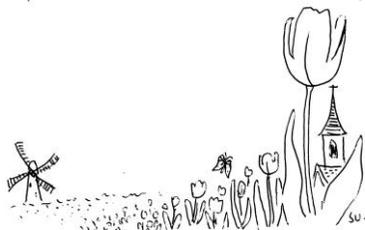
詩編 100:1~3

全地よ、主に向かって喜びの叫びを上げよ。／喜び祝い、主に仕え、喜び歌って御前に進み出よ。／知れ、主こそ神であると。主はわたしたちを造られた。／わたしたちは主のもの、その主に養われる羊の群れ。

コリントの信徒への手紙Ⅱ 5:17

だから、キリストと結ばれる人はだれでも、新しく創造された者なのです。古いものは過ぎ去り、新しいものが生じた。

《神戸教会は2025年に宣教開始75周年を迎えます。》



「神の国はあなたがたの間に」

3月6日は神戸教会の教会組織から75年を数える記念日です。教会組織とは親教会の伝道所の立場から「教会」として、福音宣教の働きや経済において自立して歩むことを表します。1950年8月の宣教開始から7か月後に教会組織の決議に至ったことは驚くべき早さでした。教会組織の資料は残っていないようで詳細は不明ですが、30名で歩み出したこと、週報第1号(51年4月1日)によれば1週前のイースター翌日に第1回総会が開催された、と記録が残っています。そこから今日まで、主が呼び出し福音宣教を担い生きる人々によって神戸バプテスト教会であり続けていることに主の導きを想います。

神の国はいつくるのか。歴史の中で、また私たちの日々の中で、いくども起こってきた問いです。祈りとも言えるかもしれません。神が創造された世界を神が完成し、人々が苦しみや痛みから解放されるのはいつなのか、と。主イエスは、「見える形では来ない、ここ、あそこ、ということでもない。神の国はあなたがたの間にあるのだ」と語られました。あなたがたの中にある、とも訳される表現です。主イエスを通して、神の関わりが「今」を生きる私たちに注がれている。その今には苦しみが未だ残されている。けれども、苦しみを受け排斥された人の子・主イエスが共におられ、来て下さっている「今」なのだと思えば受け取ります。この主イエスに生かされ証しする教会として歩めますように。【井形英絵】

日本バプテスト連盟

神戸バプテスト教会

牧師 井形 英絵

主日礼拝

毎日曜日 午前 10:30~11:45

共育のひろば

第1・2日曜日 午前 11:45~12:40(成人クラスA・B・C)

第2・3・4日曜日 午前 11:45~12:40 (小学生クラス)

幼稚園C・S

日曜日 午前 9:00~10:20(3月1・8日)

ひまわりひろば

日曜日 午前 9:00~10:20(3月1・8日)

祈禱会

毎水曜日 午後 19:00~20:15



教会についてのお問い合わせ、バプテスマの希望や他教会からの転入、またご相談のある方は牧師、又は教会事務局までご連絡ください。

〒650-0003 神戸市中央区山本通 1-7-27 TEL078-231-7187 FAX078-221-5252

ホームページ: kobe-church.com 事務局Eメール: jimukyoku@kobe-church.com

《 主日礼拝式次第 》

司会：岡本恵子 おかもとけいこ 奏楽：福田恵子 ふくだけいこ

*印はご起立願いますが、体調の悪い方などはお座りのままご参加ください。

ぜん		そう			そう	がく	しゃ
前		奏			奏	楽	者
かい	かい	しよ			せい	か	たい
開	会	唱			聖	歌	隊
*さん	び	か	新生120	「主をたたえよ 力みつる主を」	いち		どう
讀	美	歌			一		同
かん	けい	いの			し	かい	しゃ
歡	と	祈			司	会	者
こう		どく	しへん	べん 詩編100編より 3面参照	いち		どう
交		読			一		同
*さん	び	か	しんせい	めぐ 新生301「いかなる恵みぞ」	いち		どう
讀	美	歌			一		同
せい		しよ	ルカによる福音書	17章20～37節	し	かい	しゃ
聖		書			司	会	者
			(しんやく しんきょうどうやく こうごやく 新約 新共同訳P143 口語訳P119)				
さ	ん	び			せい	か	たい
贊	美				聖	歌	隊
せん		きよ	かみ くに	あいだ 「神の国はあなたがたの間に」	い	が た は な え ほ く し	井 形 英 絵 牧 師
宣		教			一		同
おう	とう	いの			いち		どう
応	答	祈			一		同
*おう	とう	の	さん	び 美	しんせい	みちび	どう
応	答	の	讀		新生554	「イエスに導かれ」	同
しゅ	の	ばん	さん	さん	しんせい	しゅ	どう
主		晩	餐		新生 415	「わが主よ ここに集い」	同
						は い き ん た に ぐ ち な が せ み ぞ う ち こ ぶ か た	
						配餐【谷口・永瀬・溝内・小深田】	
ささ	げ	も	の	な か や け い と も さ だ な か い な が せ	いち		どう
献				【中家桂・友定聖・仲井・永瀬】	一		同
*さん	び	か	いま	「今、ささぐる」	いち		どう
讀	美	歌			一		同
*しゅ	の	いの	しんせい	はんびか みひら さんしやう	いち		どう
主		祈		(新生讚美歌見開き参照)	一		同
*しやう		えい	せい	「聖なるかな」	いち		どう
頌		栄			一		同
*しゅく		とう			い	が た は な え ほ く し	井 形 英 絵 牧 師
祝		禱			一		同
*ア	ー	メ	ン	682-Ⅲ「アーメン」	いち		どう
					一		同

◆本日礼拝後は共育のひろば、午後は拡大役員会・役員会が行われます。

◆ザウパンさんご一家は3月に名古屋へ転居されます。本日が神戸での最後の礼拝となります。◆昼食に豚汁があります。売上は東日本震災を覚えてささげられます。

◆3月8日(日)10:30~12:00 宣教開始75周年感謝礼拝、14:00~15:30 記念会が行われます。感謝礼拝の宣教は西脇慎一牧師(西南学院教会)です。準備のためにお祈りください。

東サイドに年表を掲示しています。年表用のコメント用紙(薄緑用紙)、神戸教会への希望・願い記入用紙(会堂後ろ色紙)に記入をお願いします。

◆3月5日(木)11:00~13:00 郵送会、3月13日(金)13:30~15:00 総会資料製本作業を行います。ご協力をお願いします。

◆祈禱会では3月までマルコ福音書から聴いています。み言葉と祈りの場へどうぞいらしてください。

○オンライン礼拝のためビデオ撮影を行っています。(10:27~終了まで) ○礼拝堂2階でお子さまと一緒に礼拝をお守りいただくことができます。○第1週は託児があります。

祈りの課題

- 1、神戸バプテスト教会 2025 年度の福音宣教、諸活動のために。75 周年感謝礼拝・記念会のために(3/8)。
- 2、光の丘幼稚園児・保護者・教職員のために。3 月の卒園式に向かう保育・活動や保護者の取り組みのために。
- 3、井形英絵牧師の働きと健康が守られますように。
- 4、能登半島豪雨・地震、宮崎地震、山形大雨災害など、世界各地で被災された方々、支援しておられる方々のために
- 5、イスラエル、パレスチナ、スーダン、ミャンマー、アフガニスタン、ウクライナとロシアなど紛争と戦争の只中にある方々の命が守られますように。すべての人々のいのちが尊重される自由と平和が実現しますように
- 6、ミャンマー・タイ、台湾地震、モロッコ、リビアの災害、トルコ・シリア大地震など自然災害で被災された方々の命と日々の生活が守られますように。
- 7、子どもたちの心と体の成長が守られますように。
- 8、病の中にある方、療養中の方、その方々を支えておられるご家族のために。
- 9、困難の中にある方々と共に生きるすべてのキリスト教会と信徒の信仰生活の守りのために。
- 10、新会堂建築計画の導き。会堂建築委員会の働きのために。
- 11、これからの神戸教会のために。教会員が共に語り合い、主の御心を求めることができますように。

【連盟・連合・他教会の祈り】

- ◆日本バプテスト連盟の全国311の教会・伝道所のために。連盟諸教会・伝道所による協力伝道の働きのために。
- ◆関西地方教会連合の34 教会のために。無牧師教会を覚えて。

交読 詩編 100 編 より

全地よ、主に向かつて喜びの叫びをあげよ。

喜び祝い、主に仕え、喜び歌って御前に進み出よ。

知れ、主こそ神であると。主はわたしたちを造られた。

わたしたちは主のもの、その民、主に養われる羊の群れ。

感謝の歌をうたつて主の門に進み、賛美の歌をうたつて主の庭に入れ。

感謝をささげ、御名をたたえよ。

主は恵み深く、慈しみはとこしえに、主の眞実は代々に及ぶ。

〈主の晩餐式について〉

主の晩餐式はイエス・キリストの十字架と死の復活を想起するとき、主イエスが再び来られる希望を分かち合う時です。神戸教会ではすべての人が神の恵みとしてこの主の晩餐式に招かれていると受け止め、礼拝出席者にパンとぶどう液をお配りしています。